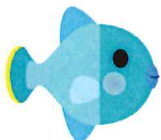
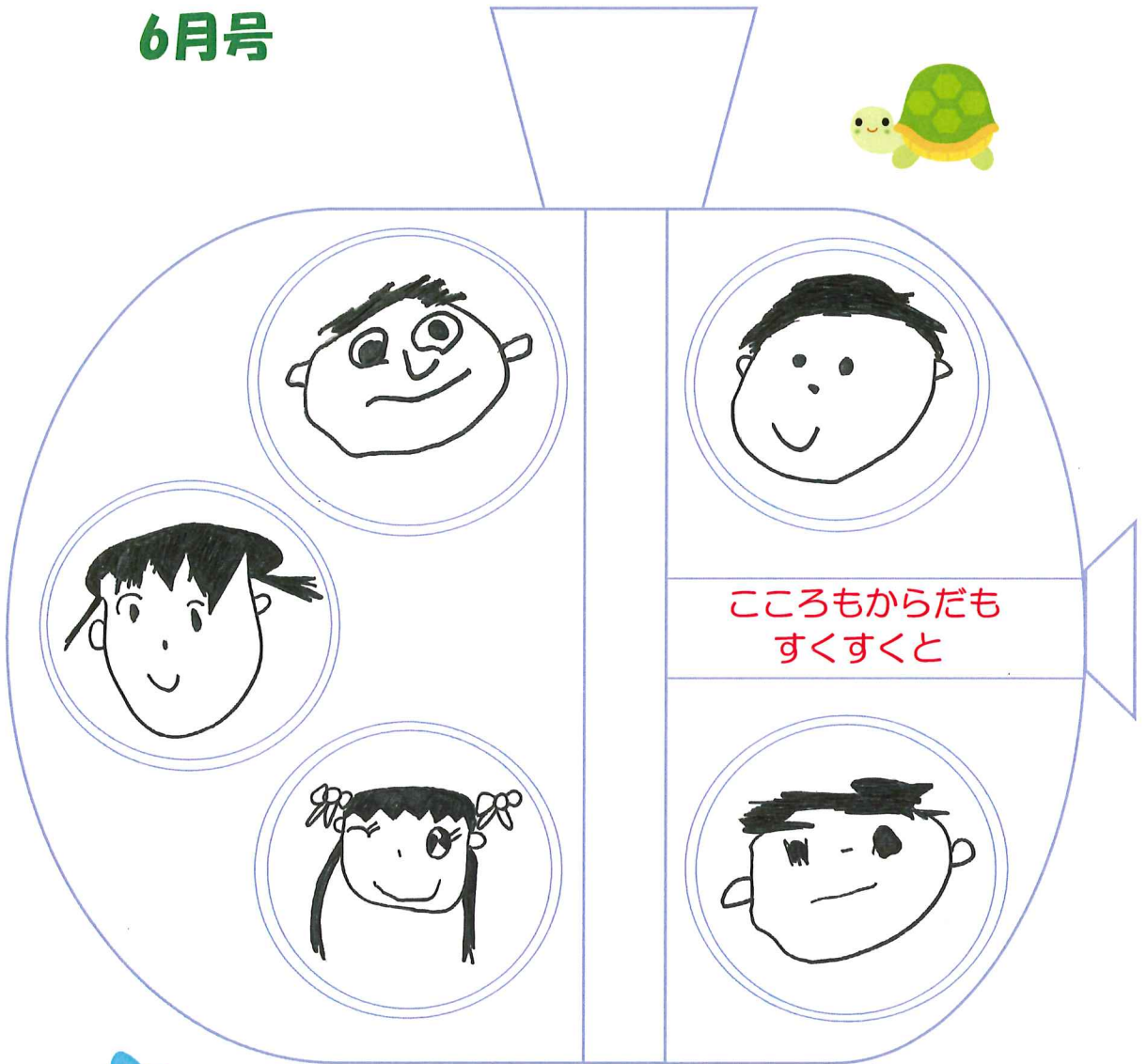


すくすく 園だより

平成30年度
6月号



あおば保育園



表紙の絵を描いてくれたお友だち

ことねちゃん

ゆいちゃん

はやとくん

いふうくん

こうきくん



自分の顔を描いてくれました。



マルトリートメントとは

園長 岩下規子

朝から夏日の園庭でも力いっぱい全力で遊ぶ子ども達・・・自分で水分を補給したり日陰に入って遊んだり、小さなお友だちをあやす等主体的に行動している場面を目にします。元気な挨拶が日常的に交わされ、一人ひとりの子ども達がのびのびと笑顔で過ごせるあおば保育園の環境が子ども達にとっての安心できる居場所になって欲しいと願っています。

胸が張り裂けそうな乳幼児の痛ましいニュースを聞いたたびに、どうして防ぐことが出来なかったのだろう・・・と考えさせられる毎日。ふと目にした記事をご紹介します。皆様は「マルトリートメント」という言葉を知っていますか？

「マルトリートメント」とは1980年代からアメリカなどで広まった表現で、日本語で不適切な養育（関わり）と訳され、子どもの健全な発育を妨げるとされています。虐待とほぼ同義ですが「子どものころや身体の健全な成長・発達を阻む養育をすべて含んだ呼称」であり大人の側に加害の意図があるか否かに関わらず、また子どもに目立った傷や精神疾患が見られなくても、行為そのものが不適切であれば、それは「マルトリートメント」といえます。

マルトリートメントにはしつけと称して脅したり威嚇したり、暴言をぶついたりといった心理的・精神的な虐待も含まれます。

- ・子どもに向かって「バカだ」「お前なんか生まれなければよかった」と存在を否定する
- ・兄弟で比較しすぎる。「やめなさい」と頭をたたく行為
- ・子どもが話しかけてもメールやラインの返信に夢中で顔すらあげない等

報道されるような極端なケースではなくても、日常生活の場面において起こりうるものなのです。

多くの子どもと関わる大人が自分は児童虐待と無関係だと思って見過ごし日常的に不適切な接し方で子どもを傷つけてしまっている可能性もあるのです。

とりわけ注意しなければならないのは、養育者である親と子どもの力関係は対等ではないということです。「強者」である大人が「弱者」である子どもを怒鳴りつけ、体罰を与えるという行為は私たち大人が想像するより強い衝撃を与えます。

「しつけ」とは、子どもに恐怖心を与えるのではなく、正しく導く事が目的でなければなりません。

参考文献 福井大学 子どものころの発達研究センター 教授 友田明美

あおば保育園では今後も時代のニーズに合わせた子育て支援を精力的に実践してまいりたいと考えます。



美在ちゃん (ミイちゃん)

調理師 櫻井 達矢

私の家には、ネズミがいます。しっぽが長く、大人の男性の手のひらの大きさと色は茶色、そしてさみしいとチューと言って鳴き声を上げるデグーマウスという種類のネズミです。

私はハムスターやリスなどの小動物が大好きで、小学校のころから高校生時代までの間、ずっとハムスターを飼っていました。過去に飼育していたころは最大で3匹同時に飼っていた時もありました。

私がまだ小学校3年生の時、3匹のハムスターが我が家にいました。名前を付けようと思い、1匹が黒かったので「クロ」白い子もいたので「シロ」そしてもう1匹にたまたまテレビで放送されていた流れ星を見て、深く考えずに「スター」と名付けました。3匹とも元気で活発に動きまわり、健康面でも全く異常はありませんでした。しかし、飼い始めて3か月たったころ、シロとクロはいつものように元気に動きまわっていましたが、スターだけが突然天国に旅立ってしまいました。その名の通り、星になってしまったのです。当時は何かの病気を患っているのかなと思い、原因を調べてみたのですが何もなく、本当に突然のお別れでした。気のせいかもしれませんが、この時私はスターという名前を何の気なしに付けてしまったからだと思います。

この出来事があった以来、私は言葉というものにとっても重みをもつようになりました。たとえ動物でもその生き物に名前を付けるときはしっかりと考えてから名付けようと思ったのです。

そして現在、我が家のミイちゃんの名の由来は、「美しく在れ」という思いを込めて名付けました。当て字ですが、その名の通り綺麗な動作（芸など）を見せてくれます。

この概念は、仕事にも生かしています。軽率な言動は慎み、自分の発する言葉に責任を持って仕事に携わっています。後ろ向きな表現やマイナスな印象を与えてしまうような発言はしないように、常に前向きな言葉を使っています。今後もこのことを心掛けて、明るい職場づくりに努めていきたいと思います。





6月4日～10日は、歯と口の健康習慣です。保育園でも、食育活動で噛むことの大切さと虫歯予防についてお話します。歯を大切にすることにより、健康の保持増進に寄与することを目的に行います。この時期に、ぜひご家庭でも「歯の健康」について話し、歯を大切にすることを習慣をつけましょう。



咀嚼の大切さ



食事をする時に「噛む」ことをどれだけ意識していますか？噛むことは食べ物を噛み砕くだけでなく、身体に嬉しいことがいっぱいです。

よく噛むことによりたくさんいいことがあります！

①**肥満予防**（満腹中枢が刺激され太りすぎを予防します。）

②**集中力、記憶力アップ**（脳の働きが活発になります。）

③**虫歯予防**（唾液がたくさん出て歯の汚れをとります）

④**食べ物の消化、吸収アップ**

（胃の働きが良くなり、消化吸收されやすくなります。）

⑤**言葉の発音**

（口の周りの筋肉が鍛えられ、はっきり発音ができます。）



ちくわはよく噛まないと思われやすい食材です！



ちくわのツナマヨ揚げ

材料

（子ども2人分 大人2人分）

- ・竹ちくわ 3本
- ・ツナ缶 20g
- ・たまねぎ 1/10個
- ・マヨドレ 大さじ1
- ・砂糖 少々
- ・小麦粉 揚げ用
- ・油 揚げ油

作り方

- ①玉ねぎをみじん切り、炒め冷まします。
- ②冷めた玉ねぎと、油を切ったツナ缶をボールに入れ、マヨドレ、砂糖で味をつけます。
- ③ちくわの穴に、②が入るようちくわに切れ目を入れ②を詰めます。
- ④小麦粉を水で溶き、衣を作ります。
- ⑤油で揚げて、出来上がりです。



雨の日の過ごし方



主任保育士 尾形 直美

6月に入り、もうすぐ梅雨の時期となります。

屋内で過ごすことが多くなりますが、雨の降る中傘を差して歩いたり、雨に濡れる木々や紫陽花の花を観察する等、この時期ならではの楽しみを見つけ、普段できない雨の日の過ごし方を工夫し、子ども達の発見したことに保育士も一緒に共感して楽しく過ごしていきたいと思います。

4月24日(火)に行われた交通安全指導時に「信号の見方」や横断歩道は「右・左・右を見て渡る事」「運転手とアイコンタクトをしてから渡る事」等を教えて頂きました。その後、5歳児クラスだけ横断歩道で歩行訓練をしました。天気予報で雨マークがついていたこともあり、今年度は傘を用意して頂きました。当日は雨は降らなかったのですが“傘を持っている時はどのように歩いたら良いか”を教えて頂きました。子ども達は日頃傘を持って歩くことがほとんどないこともあり、戸惑いながらも上手に持って歩く姿が見られました。

梅雨に入ると傘を差すことが多くなります。雨の日は、人や物や自然などの新しい発見の時でもあります。子ども達の興味や好奇心を大切にしながら、傘の安全な扱い方を知らせていきたいですね。

雨の日にいきなり傘を使い始めるのではなく「傘の先が、尖っているね」「傘が急に開いてぶつかったら危ないね」等何に気を付けたら良いのか、どこが危ないのかを具体的に知らせ、あらかじめ傘の「開き方」「閉じ方」などの練習をしてから使い始めると良いでしょう。また、傘を振り回したり人を叩いたりしないように常に声掛けをし、意識づけていくことも大切なことです。傘を持ち歩く時は「傘の先がまっすぐ下に来るように持つ」ように声を掛けて下さい。雨の日は視界が悪くなるため、前が見えるように持つと良いですね。安全に楽しく、雨の日を過ごして欲しいと思います。

あおば保育園では、毎月第二週目を「SILENT WEEK」(サイレント ウィーク)としています。保育者が子どもに声を掛ける時には、穏やかな声でゆっくりと話したり、近づいて声を掛けています。保育者一人ひとりが声の掛け方等を配慮することにより、子ども達は静かな環境で生活し、落ち着いて過ごすことが出来ます。また、保育者の指示もはっきり伝わるようになります。1. Calm(穏やかな声) 2. Close(子どもに近づいて) 3. Quiet(ゆっくりと話して)の3つを全職員に周知をし、保育することを心掛けています。

保育実習・職場体験実習について

- ・7月3日(火)～ 6日(金) 保育実習前の事前学習(東京保育専門学校)
- ・7月6日(月)～13日(金) 職場体験学習(立川市立立川第六中学校)

保育実習や職場体験学習を通し、保育園の役割や保育士の仕事を学びに来ます。子ども達は、お兄さん・お姉さんと一緒に遊べる事を楽しみにしています。ご協力よろしくお願い致します。



6月・7月・8月の行事予定

6 月		
5～14	火～木	幼児組個人面談週間 もも組…きりんさんるーむ ひまわり組…ホール すみれ組…ホール
7	木	英語あそび 《4・5歳児が参加します》
11	月	美術指導 《5歳児のみ》
12	火	誕生会 《6月生まれのお友だちをお祝いします》 第15回子育て講座《保護者の方・地域の方対象の講演会です》 子育てについて一緒に考えましょう 4時30分～5時30分
14	木	観劇：人形劇団「パンタルカ」による 人形劇「こびとのくつや」をホールで観ます 子育て支援《地域の方の子育て支援です。観劇に参加します》
18	月	第3回 世代間交流会 2歳児が参加します。 《お年寄りとの交流を持ちます》 おはなし会 《5歳児のみ》
19	火	音楽指導 《3・4・5歳児が参加します》
21	木	避難訓練（雨の日の火災を想定しています）
25	月	プール開き
28	木	英語あそび 《4・5歳児が参加します》
7 月		
10	火	誕生会 《7月生まれのお友だちをお祝いします》
14	土	あおば子ども夏まつり ＊後日詳細をお知らせします。 子育て支援 《地域の方の子育て支援です。 あおば子ども夏まつりに参加します》
17	火	第4回 世代間交流会 1歳児が参加します。 《お年寄りとの交流を持ちます》
19	木	英語あそび 《4・5歳児が参加します》
23	月	おはなし会 《5歳児のみ》
24	火	避難訓練（水遊び中の地震を想定しています）
26	木	英語あそび 《4・5歳児が参加します》
8 月		
4日間	行う予定	幼児組プール集中指導（体育指導）＊日程は後日お知らせします
24	金	避難訓練（午後のおやつ後の火災を想定しています） 誕生会《8月生まれのお友だちをお祝いします》
27	月	おはなし会 《5歳児のみ》
28	火	プール納め

編集後記

今年度より、幼児クラスで始めた美術指導は子ども達がとても楽しみにしている指導の一つです。指導内容は道具の使い方は勿論、道具や素材の特性を生かし、年齢に合わせた作品を1時間の指導の中で完成させます。制作が苦手と感じる子ども達も集中し、楽しみながら行えています。講師のレイモン先生の指導の仕方も魅力の一つかと思っています。是非、保育給食参加等で子ども達が引き付けられる魅力を体験してみてください。いかがでしょうか？

副主任 大嶽 めぐみ

